

保土ヶ谷駅東口バスターミナルのバリアフリー化が完成！

横浜市では、駅周辺のバリアフリー化の具体的な整備内容を定めた「星川駅・天王町駅・保土ヶ谷駅周辺地区道路特定事業計画」を令和元年度に策定しました。

これまでJR保土ヶ谷駅東口のバス・タクシー乗降車場のレイアウト変更などバリアフリー化を進め、このたびエレベーター及びバスターミナルが完成し、**11月17日(水)午前10時から供用開始します。**



東口バスターミナル



エレベーター（11人乗り）

東海道の宿場町の^{あんどん}行灯をイメージしたデザインです。

お問合せ先

(エレベーター整備に関すること)

道路局施設課バリアフリー対策等担当課長 松本 英之 Tel 045-671-3559

(バスターミナル全体のバリアフリー化に関すること)

保土ヶ谷区保土ヶ谷土木事務所副所長 井田 剛 Tel 045-331-4445

●バリアフリー化の主な内容

- ① エレベーターの設置
- ② バス・タクシー乗降車場及び待機場所の変更
- ③ 横断施設の設置（バス乗車場⑦・⑧への横断指導線設置）
- ④ 視覚障害者誘導ブロックの設置
- ⑤ 横断防止柵の設置

